

ビエンホア市下水排水処理施設計画（第1ステージ）【ベトナム】

施策所管局課 国別開発協力第一課

評価年月日 令和5年4月

1 案件概要	
(1) 供与国名	ベトナム社会主義共和国
(2) 案件名	ビエンホア市下水排水処理施設計画（第1ステージ）
(3) 目的・事業内容 *閣議決定日、供与条件などを 含む	ドンナイ省ビエンホア市において下水処理場を含む下水道・排水システムを整備することにより、同市の下水道普及率の向上及びホーチミン市等の水道水源となるドンナイ川、ビエンホア市内の中小河川・水路の水質改善を図り、ビエンホア市の公衆衛生環境の改善に資するものである。 案件の内容 ・下水処理場の建設、ポンプ場の建設（2基） ・遮集幹線、幹線管渠の設置 ・運河改修 ・コンサルティング・サービス ア 閣議決定日：平成29年6月6日 イ 供与限度額：247億円 ウ 金利：0.3%（コンサルティング・サービスについては0.01%） エ 償還（据置）期間：40年（10年） オ 調達条件：一般アンタイド
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	ア 社会ニーズの現状 本事業計画当初、ビエンホア市の下水は、ベトナム最大都市であるホーチミン市等の上水道源となるドンナイ川へ未処理のまま放流されていた。ビエンホア市は年約3%の人口増加が続き、汚水量も増加し続けていたため、水環境及び公衆衛生への影響の更なる深刻化が懸念され、その対策は喫緊の課題となっていた。本計画に係る状況は当時と大きく変わらず、本事業に関する社会的ニーズは引き続き認められる。 イ 事業遅延に関する経緯・現状 2018年7月頃、事業対象地域にダイオキシン残存の可能性が危惧されたところ、関連データの提供をドンナイ省及び実施機関に申し入れてきたが、データを伴う回答がない上、2022年6月にドンナイ省から本事業の中止及び自己資金での対応を提案するレターが接したため、対応につき協議中となっている。
(2) 今後の対応方針	本件に関する社会的ニーズは引き続きあるものの、事業対象地域でのダイオキシン残存の有無が不明であり、工事中の作業員への健康被害、汚染土壌の運搬・不適切な廃棄を通じた汚染拡大などの懸念が残ることから、支援中止に向け先方政府との協議を継続する。
3 政策評価を行う過程において使用した資料等	・交換公文 ・外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 ・政策評価法に基づく事前評価書 ・国際協力機構の案件検索 ・国際協力機構の事業事前評価表 ・その他国際協力機構から提出された資料